

2021 年度 ハスカップライオンズクラブ友絆会支部 活動方針

北海道・苫小牧ハスカップライオンズクラブ友絆会支部は、2020 年 4 月に苫小牧ハスカップライオンズクラブの多大なご支援を受け、2021 年 2 期目となる L 岸塚辰毅会長を始めとする熱い志を持った 30 代から 50 代の 6 名により活動を行っている。

新型コロナウイルスの影響で笑顔が少なくなっている子供たちが、光輝いた笑顔を取り戻せるような事業が出来ないかと協議しているが、ウイルス感染のリスクが大きかったり、おまつりの中止だったり、思うような活動が出来ていない中、ヘアードネーション事業を企画、実行することが出来た。

15 歳以下の子供の多い 47 都道府県ランキングの中、北海道は 45 番目と子供の人数が少なく、少子化の現実に直面している。また、ひとり親家庭数の子供の割合は、大阪府、東京都、北海道と続き三番目に多いのが現状である。この 3 都道府県については偏差値 70 を超えている。そんな現状を垣間見る中、北海道の人口世帯数、第 4 位の苫小牧市においても例外ではなく真摯に受け止め考えていかなければならない事柄と感じる。友絆会支部は、苫小牧市に住まい会社を営んでいる 6 名で活動しているが、この地域がもっと発展し、住みよい環境を作る一助になれないかと活動内容を協議し、上記の現状を見て子供たちに attention した。

コロナ禍ではあるが、感染予防対策や社会情勢に配慮し、今後の活動として、児童が多く利用している子供食堂への参画、子供が大好きなおまつりへの参画などを考えている。

このような事業を行いながら親会である「ハスカップライオンズクラブ」とリンクし、熱き志を持つ者達が、地域貢献をし、子供の笑顔が増える活動を通じて素晴らしい仲間を増やしていこうと考えている。